

私の周囲の方に聞いても、色々なご意見があり、母親が亡くなってから兄弟姉妹に後見をお願いすると言った声も聞きます。

我が家も何年か先には、主人が先立つか私自身が先立つか分かりませんが、後見についてどのようにして欲しいのか、兄弟姉妹も含めた家族でよく話し合っておく必要があると感じました。

**「みなとふれあい福祉のひろば」に太鼓サークル
が出演しました**

法人本部 泉原 貢

今年度から始まった本人活動支援「クレヨン」の太鼓サークル「なかよし応援太鼓」が3月7日(日)に港区民センターで行われました「第9回みなとふれあい福祉のひろば」に17名のメンバーで出演しました。

出演する順番も午前の部の最後ということで、司会の方から、「午前の舞台の最後を飾るのは、大阪市手をつなぐ育成会 太鼓サークル なかよし応援太鼓の皆さんです。」と紹介されると、緊張気味だったメンバーも舞台の緞帳が上がると緊張もほぐれ、ドン♪ドン♪ドドドン♪と威勢のいい太鼓の音を会場いっばいに響かせていました。

舞台では大太鼓、中太鼓、平太鼓、締太鼓、竹太鼓といった様々な太鼓を配置し、メンバーは揃いの鉢巻きや手甲を身に付け、全員で力を合わせて楽しく仲良く発表を行いました。

太鼓サークルが始まってから、この舞台を目標に毎月練習に励み、当日は3・3・7拍子を基本に少しアレンジを加えた演奏と、全員で秋田民謡の『どんぱん節』に太鼓とタンバリンを組み合わせた演奏を行い、盛り上がった中で終えることができました。会場の観客の皆さま方からは温かい拍手をいただき、メンバー全員誇らしい表情をされていたのが印象的でした。



太鼓サークル「なかよし応援太鼓」は、太鼓好きのメンバーが、港育成園で八昇会の釣船恵二様を講師にお招きして練習を行っています。今年度は大阪市育成会大会やみなとふれあい福祉ひろばに出演し、今回の

舞台の後、釣船先生が「一人一人がバチを持ち、太鼓を叩くことを実感してくれているようで、参加された皆さんが楽しんで仲良く取り組んでくれている事はとても嬉しい。」と話されていました。

月一度の練習では十分に出来ていると言い難いですが、来年度も継続して実施する予定ですので、ご興味のある方は一度お越しになってみてください。

**区障がい者相談支援センターと居宅介護事業所
について**

平成24年度から西区、東成区、港区、福島区で実施していました区障がい者相談支援センターですが、限られた人員のなか、責任を持った相談を行い続けることが困難なことから、平成27年度からは東成区、福島区に集約して事業実施することにしました。

また、西区障がい者相談支援センターの撤退に伴い、併設していた居宅介護事業所についても合理化を図るため、港区に移転する手続きを進めています。

詳細につきましては、時期等が確定した段階で、ご利用者さま宛に直接お知らせをさせていただきます。

《法人人事発令》

○平成27年2月17日付
(退職)

藤原 加奈子 (福島育成園勤務)

《世界自閉症啓発デーの啓発イベントについて》

4月2日は世界自閉症啓発デーとなっており、「癒し」と「希望」等を表すブルーを使用して各地のランドマークをライトアップします。大阪市内では大阪城 天守閣と通天閣で日没から23時まで実施されます。



《訃報》

2/10 大西 武朗 様(ご尊父) 【つばさ会支部】
慎んでお悔やみ申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。

《勉強会のお知らせ》

- ・日 時：4月16日(木) 10:00~12:00
 - ・場 所：社会福祉センター 301会議室
 - ・テーマ：「救命講習会」
 - ・講 師：日本赤十字社 大阪府支部
- ※動きやすい服装・運動靴でご参加ください。

《4月部会等日程案内》

部会名	日 時	会議室
支部連絡会	4月16日(木) 13:00	301